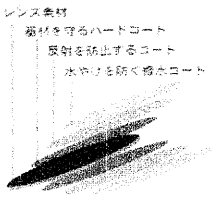
眼とメガネの健康情報

レンズの取り扱い

「プラスチックレンズはすぐに傷がついてしまう」といわれます。現在、メガネレンズの9割以上はプラスチックレンズです。ガラスレンズに比べて軽く、割れづらいのですが、「傷」「コートはがれ」に対しては弱い面があります。

メガネと長く快適に付き合うためにはどうしたら良いのでしょうか？日本医用光学機器工業会・眼鏡部会製作の手引きを参考に見ていきましょう。



まずプラスチックレンズの構造ですが、レンズ基材の両面に①基材を守るハードコート②反射を防止するコート③水やけを防ぐ撥水コートが施されています。この事を覚えておいて頂いた上で、気を付けて頂きたいポイントをご紹介致します。

①熱に弱い…60℃以上に加熱されると、レンズ面のコートにひび割れを起こすことがあります。これは、加熱されるとレンズ基材とハードコートは膨張しますが、反射防止コートと撥水コートは膨張しないために引っ張られて起こるものです。車のダッシュボードに置いたままにしたり、サウナにメガネを掛けたまま入ったりすることは避けて下さい。

②傷に弱い…ガラスレンズに比べて柔らかい基材のため、どうしても傷には強くありません。レンズ表面に砂やホコリなどが付着したまま空拭きすると傷が入ってしまうので、まず水洗いをして砂やホコリを流して下さい。その後、ティッシュペーパーで優しく拭き取るようにして下さい。

③アルカリ性・酸性に弱い…レンズのコートは、石鹸・ハンドソープ・カビとり剤などのアルカリ性・酸性の洗剤・薬品等に対して強くありません。石鹸等で洗うことは避けて下さい。万が一付着した際には、よく水洗いしてから拭き取って下さい。

ということで、「なかむら流メガネレンズの正しい取り扱い方」を伝授させて頂きたいと思います。

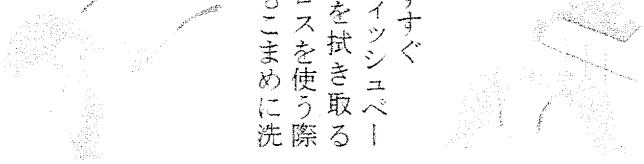
①まず真水で洗う（お湯は使わない）

②汚れがひどい時は中性洗剤（食器洗剤）を薄めた液で洗い、真水でよくすすぐ

③その後、ティッシュペーパーで水気を拭き取る（メガネクロスを使う際は、クロスもこまめに洗濯する）

④拭く時は「拭く方のレンズの外側を持って」そっと拭く

⑤持ち運びや保管は必ずメガネケースに入れて！メガネクロスを下敷きに（くるんでもOK）



最近、傷や熱に強いというコーティングも開発されて商品化されてきていますが「絶対に大丈夫」という物ではありません。メガネレンズは「光学品」であり「高額品」です。正しい取り扱いをして、ぜひ長持ちさせて下さい。ご不明な点、ご質問等ございましたら、いつでもなかむらまで！お待ちしております。

今月のコラム

今年も残り1ヶ月となりました。ホントに1年てアッという間ですね。まだ私が学生の頃先輩から、「社会にでると1年がすぐに過ぎてしまい、学生の頃の半分の短さに感じる」と聞かされました。20歳代の頃「30歳過ぎると1年は短いよ！」と多くの方から聞きました。同じ様に30歳代の頃「40歳過ぎると一年なんてアッという間だよ！」・・・

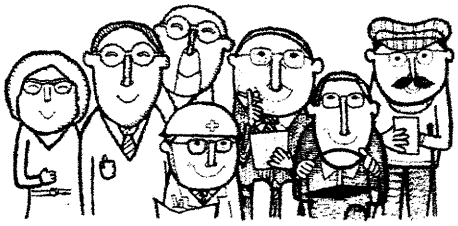
今私は42歳ですが本当に不思議ですね！なぜ人は年を重ねるごとに1年が同じ365日なのに短く感じてしまうのでしょうか？毎年今の時期になるとこの問題をお客様とよく雑談します。「若い頃に比べ毎日が忙しく、仕事に家庭にと年々時間に追われる事が多くなるからじゃない」とか「1年という時間が10歳の人にとっては今までの$\frac{1}{10}$、30歳の人にとっては$\frac{1}{30}$、50歳の人にとっては$\frac{1}{50}$と、相対的に割合が小さくなるからかなあ」など皆さんいろいろな考えを話して頂けます。今のところ「なるほど、だからなのか！」という納得ゆく答えを私自身導き出せていないので、皆さんのお考えを是非お店でお聞かせください。

「人生は有限だ。1年をどう感じるかではなく、どうしたら価値ある1年に出来るかを議論すべきだ！」という声も聞こえてきそうですが、今日は私のたわいもない普段の疑問をお話してみました。

鴨居店　N

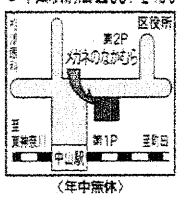
なかむらの検査担当者は全員、日本眼鏡技術者協会の認定眼鏡士のライセンスを取得しています。

メガネ作りは、知的で高度な技術の作業です。



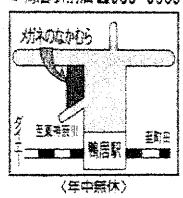
――ベターなものより――ベストなものへ――
あなたの目を守る――メガネ専門店
なかむら
●中山駅前店〒226-0014 横浜市緑区台村町290 ☎(045)931-2499(代)
●鴨居駅前店〒226-0003 横浜市緑区鴨居1-7-1 ☎(045)933-0003(代)
営業時間 AM10:00～PM8:00

●中山駅前店☎931-2499



〈年中無休〉
中山高校前第1・第2駐車場（1時間無料）

●鴨居駅前店☎933-0003



〈年中無休〉